

内容(施策)

地区内には風水害に対応する避難場所が中筋小学校だけである。今後、発生するであろう災害に対して、地域として避難者をスムーズに收容し、円滑な対応ができる体制を整えておくことを目的に、行政と連携して、地域で運営するための「避難所運営マニュアル」を作成する。

取組内容および結果 2018年度、兵庫県自主防災組織活性化支援事業補助制度を活用して避難所運営マニュアルを作成。

避難所開設・運営の基礎知識

～命を守り、希望を見出す拠点となるような避難所

避難所開設・運営の基本方針



● 避難所は中筋地区住民の自主運営が基本

避難所は、在宅避難者の支援も含め、地域コミュニティの場となります。発生直後には住民自治による迅速な取り組みが大変重要となります。

避難所は原則として住民の自主運営とします。自分たちで運営していく場所として、取り組みましょう。

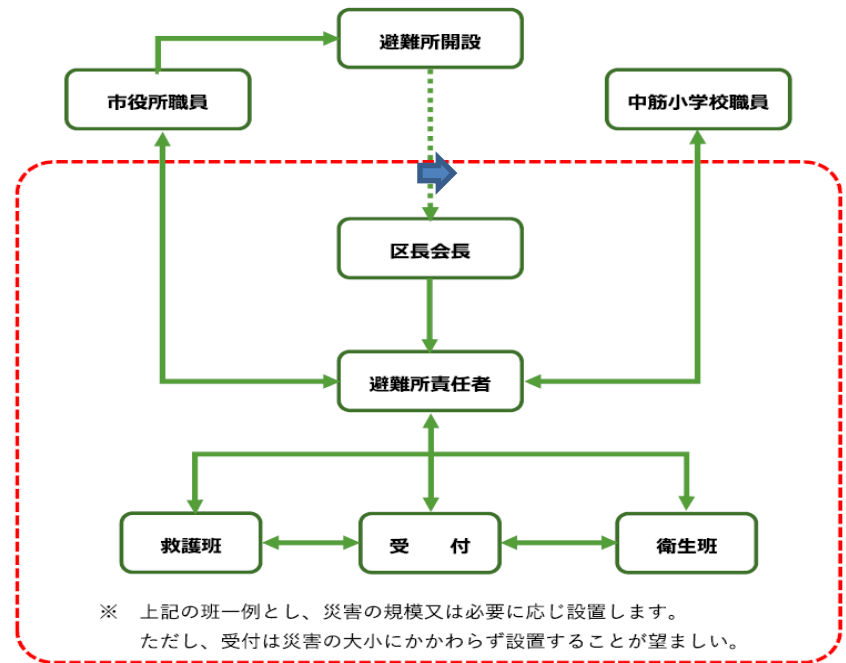
● 要援護者にも優しい避難所作り。

男女共同参画の視点に配慮した避難所づくり。

避難所で生活する誰もが配慮しあい、皆の「いのち」を大切に、関連死を予防します。要援護者優先の意識を共有し避難所内のレイアウトや、トイレの使用を考え避難所運営を行います。

運営委員会には女性も参加すること。等、男女共同参画の視点に配慮した避難所運営を行います。

運営の基本的な流れ



※ 上記の班一例とし、災害の規模又は必要に応じ設置します。ただし、受付は災害の大小にかかわらず設置することが望ましい。

マニュアル作成に合わせて、次のような取り組みを実施。

- ①市の出前講座を活用して地域の災害リスクの違いや推奨すべき避難行動、その他、注意すべき点等の認識を共有した。
- ②事前学習を踏まえ、地区内の危険箇所等課題洗い出しを行った。
- ③大規模災害時の避難所の状況を知っておく(こんな状況に陥る..)ため、防災士会の指導の下、避難所運営ゲーム(HUG)をメンバーで体験し、疑似体験を行った。
- ④市の市民総参加訓練等に合わせて、普通救命講習や炊き出し訓練など実際の災害現場や避難所での対応を想定した実動訓練を行った。

- コミュニティを構成する各区はもとより、区長会、消防団、市、コミュニティ組織役員のほか、自主運営に密接にかかわりを持つ避難所である小学校の協力を得て、実戦に即したマニュアル作りが進められた。(2018.3月完成)

➤ 1章 事前対策

1	避難行動の基本的な考え方	1
2	避難行動の事前準備	2
	* わが家の準備	
	* 地区で考えておくこと・備えておくこと	

➤ 2章 避難所開設・運営

1	避難所開設・運営の基本方針	3
2	避難所開設から運営開始までの流れ	4
3	運営委員会の体制と基本的な流れ	5
4	運営に関わる構成員の役割と気を付けること	6

➤ 3章 運営資料

1	運営資料1	受付簿	20
2	運営資料2	避難者台帳(市役所様式)	21
3	運営資料3	避難所見取り図及び物品保管場所	22
4	運営資料4	避難場所(校舎)	23
5	運営資料5	避難所での生活ルール	24
6	運営資料6	風水害の避難所開設から運営開始まで	25
7	運営資料7	物品受け払い簿(市役所様式)	26
8	運営資料8	避難所備蓄物資使用簿(市役所様式)	27

ここがポイント！

中筋地区において、「避難所運営マニュアル作成実行委員会」を組織し、実行委員会には中筋地区全9区から区長3名、各区選出の防災部の部会員、消防団分団長、コミュニティなかすじ会長、地域マネージャー、支援員が参画。市防災課職員がアドバイザーとして活動をサポートした。

また、この組織と並行して、作業をより円滑に進めるため、委員会内に作業部会も設置して進めた。

★事前の中筋地区区長会や地区コミュニティ組織での合意形成はもとより、何よりも2019年度に中筋地区で国・市・社協等の協力を得て行われた「中筋地区防災ワークショップ(2021年度は日高三方地区、但東合橋地区、豊岡八条地区で実施)での多くの参加者から出てきた意見がきっかけ。

- 👉 大災害の時には行政をあてにはできないと考えるべき！
- 👉 自分たちで避難所を自主運営すれば、避難所での活動がより円滑となり、地域の復旧・復興活動も、より円滑に進むはず！

ここがポイント！

基本方針

- 1) 住民組織と避難者自身による、互いの助け合いや協働の精神に基づく自主的な避難所運営
- 2) 避難所では、特定の人だけが頑張りすぎることのないように、全員が力を合わせて運営
- 3) 高齢者、障害者、乳幼児等の防災施策において特に配慮を要する方(以下、「要援護者」)に優しい避難所を目指し、女性の方や子どもに配慮した避難所づくりにも取り組む

継続的な取り組み

・2019年度

市民総参加訓練の各区訓練の後に、中筋小学校体育館を会場に、「避難所開設訓練」を実施。

・2020年度

コロナ禍における避難時の留意点をまとめたチラシを全戸配布
避難所運営マニュアルの改訂

・2021年度

地元消防団の指導による土のう作成、積み土嚢訓練の他、消防本部の指導による初期消火訓練等の実施